

結婚世話やき人トークイベント開催 活動・サポート内容を紹介します！

3月22日、オンラインを活用して「田村市結婚世話やき人が語ります！婚活応援トークイベント」を開催しました。結婚世話やき人の皆さんが企画、ゲスト出演し、世話やきの活動の様子や具体的なサポート内容についてお話しいただきました。ゲストが語ってくれた世話やきのポイントを質問形式でご紹介します。



Q 相談はどのような流れで進めるの？

A 相談者と一度お会いし、どんな方かを知ったうえで、実際に世話やき人が知っている中から、相談者に合いそうなお相手を紹介します。世話やき人同士のネットワークを駆使して、何度か紹介できるのも強みです。ハードルや理想を自分で決めずに、可能な限りたくさんの方に会ってほしいと思います。

Q 相談者への具体的なサポートは？

A 初回の顔合わせは世話やき人が同席して、雰囲気づくりのお手伝いをします。もちろん、2回目以降も希望があれば同席します。さらに、どんな会話をすればよいか、緊張をほぐす会話のコツや、交際が始まったあとも、その状況にあわせてアドバイスします。

Q 紹介するときに気を付けていることは？

A 紹介されたお相手とうまくいかなかったときは、世話やき人を通してきっちりお断りします。つきまといがおこらないように世話やき人が対応します。また、再度お相手を探します。

Q プライベートな情報を取り扱っているが、どんなことに気を付けているの？

A 他人には情報を漏らしません。親御さんと相談しながら、慎重に進めます。

Q 結婚をネガティブに考えている方の相談にはどうしているの？

A 自信がない方もあきらめないうでください。一番大事なのは、出会いのチャンスです。

結婚世話やき人は、独身者や、親御さんに寄り添いながら、それぞれのニーズに合わせたサポートをしてくれます。結婚世話やき人に背中を押してもらいたい方、ご自分も世話をやきたいという方はお気軽にお問い合わせください。
☎総務部 企画調整課 ☎61-7615 メール：kikaku@city.tamura.lg.jp

田村市の文化財

関係者 生涯学習課 ☎81-12115

『お人形様』

全 国的に有名な磐城街道沿いのお人形様は、船引町芦屋形と朴橋、堀越明石神社境内の3カ所に祭られており、その製作と習俗について福島県無形民俗文化財に指定され、この場合のお人形様は「オニギョウサマ」とカタカナで表記されています。

磐城街道沿いのお人形様は、明治初期には「磐城街道の五人形」とか「七郷沢の五人形」と呼ばれていましたが、現在では3カ所のみで伝承されています。そのほかに五人形の候補地として、神社の厄病除御守にお人形様の姿が描かれている三春町芹ヶ沢の津島神社、伝承が残る船引町芦屋光大寺、人形前という地名が残っている大越町牧野大在木、天王様と呼ばれる高さ1・4mの大きな面が残る滝根町広瀬地区が挙げられます。

が、現在は三体ともペンキが使用されています。現存する三体のお人形様は、それぞれ規模や面の表情が全く違います。

屋形のもとは背丈が約4mあり、面は1960(昭和35)年に作られたものです。人形本体は周辺の4つの洞から一本ずつ持ち寄った4・8mの柱を80cmほど埋め込んで枠が組まれ、そのまわりをムシ口で囲み、頭には竹籠をかぶせて、杉の葉をつけています。支柱となる柱は50年ごとに取り替えられます。面の塗り直しやムシ口、杉の葉の交換は毎年4月に「衣替え」と呼ぶ行事の中で行われます。船引駅のホームに飾られているお人形様は屋形のもをモチーフにしています。宮城県多賀城市にある東北歴史博物館の薫人形展示コーナーの中央にも屋形のお人形様が展示されています。

屋形のものとはさほど変わりはないものの歯が金色に染められており、お人形様そのものの規模も2・5mと屋形より一回り以上小さいものです。また屋形の獅子のようなヒゲに対してホオヒゲはなく、さっぱりとした感じがします。朴橋のお人形様の衣替えは、毎年4月第2日曜日に行われています。現在の面は平成14年に作られたもので、その前に使用していた面は千葉県佐倉市にある国立歴史民俗博物館に作られたお人形様の面に使われています。

堀越のもとは、平成4年に87年ぶりに復元されたお人形様ですが、明治30年代まで飾られていた面を使用しています。この面はケヤキの一枚板に一刀彫で仕上げられたもので、復元の際にお人形様に覆屋がされました。明治までは船引南中学校敷地の畑に立てられていたようです。



衣替えが終わった朴橋のお人形様

今回は、国登録有形文化財の「旧大越娯楽場」を紹介します。田村市の文化財一覧はこちら▶▶▶



田村市有害鳥獣対策協議会のススメ No.1

作成：鳥獣対策専門員 関農林課 ☎81-2511

鳥獣被害の3つの対策

これら3つの対策は、一緒に行うとより効果的です。

環境整備

来させない

ヤブや草むら、畑の野菜残渣をなくすことで、野生動物にとって好ましくない環境をつくるができます。

侵入防止

入らせない

電気柵やワイヤーメッシュ柵を設置して、大切な土地や畑を動物から守りましょう。

捕獲

増やさない

環境整備と侵入防止の対策を行っても、被害が続くならば加害個体の捕獲をします。

電気柵、ワイヤーメッシュ柵の購入については、市の補助制度がございます。また、柵の設置・管理でご不明な点が御座いましたらお気軽にお問い合わせください。